

建築家「田根 剛 講演会」



MEMORY OF PLACE



Photo:
Yoshiaki Tsutsui

入場
無料



場所の記憶から建築を考える

2016.1.30 sat 旭川市民文化会館 大ホール 旭川市7条通9丁目
開場 16:00 / 講演 17:00-18:30 <定員>1,500名

主催 / 一般社団法人北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部 共催 / 旭川家具工業協同組合 協力 / 北海道新聞旭川支社

田根 剛 <建築家>

1979年東京生まれ。2002年北海道東海大学芸術工学部建築学科卒業後、デンマーク王立芸術アカデミー客員研究員。ヘニングラーセン・アーキテツツ(デンマーク)、アジャイエ・アソシエイツ(イギリス)にて経験を積む。2006年、ダン・ドレル(イタリア)、リナ・ゴットメ(レバノン)と共にDGT.(DORELL.GHOTMEH.TANE / ARCHITECTS)をフランス・パリに設立。2006年『エストニア国立博物館』の国際設計競技にて最優秀賞(2016年完成予定)、また東京オリンピックのメイン会場となる新国立競技場基本構想国際デザイン競技の『古墳スタジアム』が最終選考に選ばれるなど、国際的な注目を集める。代表作に『A House for OISO』『虎屋パリ店』『CITIZEN - LIGHT is TIME』など。現在、ヨーロッパを中心にアジア・アメリカでプロジェクトが進行中。フランス文化庁新進建築家賞、ミラノ建築家協会賞受賞、ミラノ・デザイン・アワード2部門受賞など多数受賞。コロンビア大学GSAPP非常勤講師。